

平成13年度事業報告書

自:平成13年4月1日 至:平成14年3月31日

1. 国際会議・学術講演大会・展示会等の開催(定款第4条第1号関係)

(1)国際会議「2001 ICEP」の開催

IEEE CPMT Japan Chapter と共催で第5回目の国際会議を4月18日～20日の3日間、東京流通センターR'nホールにおいて開催。

「開け新世紀！伸ばせネットワークの世界！」をテーマに海外28件を含む94件の論文発表(一般発表87, 招待講演2, セッション招待5)。国際交流会開催。優秀論文賞5件と若い層への賞2件を表彰。

論文集(A4判・518頁)。参加者数380名(内、海外70名)。

(2)2001 マイクロエレクトロニクスショー(2001 ME Show)の開催

4月18日～20日、「最先端実装技術・パッケージング展」と称して、ICEPと同会場において開催。

出展社数65社, 88小間, 製品技術説明会参加社数30社・聴講者数4,045名, 展示会来場者数12,554名。

(3)第16回エレクトロニクス実装学術講演大会の開催

3月18日～20日の3日間、神奈川県横浜市神奈川区の神奈川大学横浜キャンパスにおいて開催。特別講演1件, 依頼講演14件・一般講演144件で計159件の講演発表が行われた。

論文集(A4判・316頁)。参加登録者数964名。

(4)先端技術セミナーの開催

JPCA ショー特別セミナー

6月6日～7日の2日間、東京ビッグサイト会議室において「IT時代を担う高速実装技術」をテーマに12件の講演で開催。参加者数257名。

第29回定例セミナー

「鉛フリーはんだ実用化の現状と部品への展開」をテーマに10月3日、東京・国立オリンピック記念青少年総合センターで開催。

講演件数6件。参加者数96名。

(5)第11回マイクロエレクトロニクスシンポジウム(MES2001)の開催

10月18日～19日、大阪府吹田市・大阪大学コンベンションセンターにおいて開催。「新世紀の振り出し - 新しい次元の技術開発に向けて」をテーマに115件の論文発表(一般発表113, 招待講演1, 特別講演1)が行われた。

論文集(A4判, 462頁)発行。参加者数559名。

2. 調査・研究活動(定款第4条第2号関係)

(1)ワークショップの開催

2001 ワークショップ(修善寺)の開催

9月6日～7日の1泊2日で、ラフォーレ修善寺第一研修館において開催。「21世紀を切り拓く先端実装技術」をメインテーマとし、サブテーマに“IT時代を牽引する高速高周波実装”と題し、32件の発表(ポスターセッション)。懇親会開催。

参加者数117名。

関西ワークショップ2001の開催

11月30日、京都府中京区、コープ・イン・京都において開催。「実装革命始まりの予感！」

をテーマに，17 件の発表(ポスターセッション)と技術討論会開催。参加者数 100 名。

(2)技術委員会の開催事業

材料技術合同公開研究会の開催

- ・ 10 月 23 日：東京工業大学百年記念会館フェライト記念会議室
“ 21 世紀の情報化時代を担う実装材料 ” 講演 8 件 参加者数 93 名

電磁特性技術委員会サマーセミナーの開催

- ・ 8 月 31 日：国立オリンピック記念青少年総合センター
“ E M C と高速・高周波パッケージ ” 講演 10 件 参加者数 171 名

信頼性解析技術委員会シンポジウムの開催

- ・ 11 月 22 日：回路会館会議室
“ 鉛フリーはんだ接合部の信頼性評価 ” 講演 5 件 参加者数 67 名

装置技術委員会公開研究会の開催

- ・ 11 月 27 日：回路会館会議室
“ これからの微細化新技術 ” 講演 6 件 参加者数 104 名

(3)公開研究会の開催

耐熱性高分子材料研究会

- ・ 4 月 19 日：東京工業大学百年記念会館
“ 半導体パッケージ材料の技術動向 ” 講演 4 件 参加者数 75 名
- ・ 7 月 10 日：東京工業大学百年記念会館
“ プリント基板材料最新動向 ” 講演 5 件 参加者数 69 名
- ・ 14 年 3 月 15 日：東京工業大学百年記念会館
“ カーエレクトロニクス材料最新動向 ” 講演 4 件 参加者数 43 名

電磁特性研究会

- ・ 7 月 13 日：機械振興会館
電子情報通信学会 E M C J と共催，講演 15 件 参加者数 85 名
- ・ 11 月 28 日：回路会館
講演 5 件 参加者数 44 名
- ・ 14 年 2 月 26 日：回路会館
講演 6 件 参加者数 51 名

マイクロ接続技術研究会

- ・ 9 月 11 日：回路会館
“ はんだ代替導電性接着剤の現状と動向調査報告 ” 講演 5 件 参加者数 67 名
- ・ 14 年 3 月 7 日：回路会館
“ 導電性接着剤は今後どの程度はんだ代替として使用されていくであろうか？ ”
講演 7 件 参加者数 99 名

電子部品研究会

- ・ 6 月 11 日：回路会館
“ 欧州における環境対応の最新動向 ” 講演 2 件 参加者数 38 名
- ・ 12 月 10 日：回路会館
講演 3 件 参加者数 40 名

光回路実装技術研究会

- ・ 9 月 18 日：回路会館
講演 4 件 参加者数 59 名

- ・ 11月13日：回路会館
講演 4件 参加者数 93名
- ・ 14年1月22日：回路会館
講演 3件 参加者数 51名
- ・ 3月6日：回路会館
講演 4件 参加者数 45名
- 電子機器エコデザイン研究会
- ・ 6月1日：回路会館
講演 5件 参加者数 27名
- システム実装CAE研究会
- ・ 10月11日：回路会館
“シミュレーションはどこまで合うか？”講演 6件 参加者数 50名
- マイクロファブリケーション研究会
- ・ 4月27日第4回公開研究会：回路会館
“システム イン パッケージにおけるマイクロファブリケーション”
講演 6件 参加者数 82名
- ・ 8月25日第5回公開研究会：回路会館
“マイクロファブリケーションを支える材料技術”
講演 6件 参加者数 108名
- ・ 12月8日第6回公開研究会：回路会館
“マイクロファブリケーションを支えるめっき技術”
講演 6件 参加者数 101名
- ビルドアップ配線板研究会
- ・ 9月28日：回路会館
“ハロゲンフリー対応の現状と鉛フリーへの取組み”
講演 6件 参加者数 90名

3．普及・啓発活動(定款第4条第3号関係)

(1)教育講座「実装技術入門講座」

5月17日～18日 学会地下会議室 受講者数 80名

(2)PWB製造技術講座

・入門コース

6月26日～27日 国立オリンピック記念青少年総合センター 受講者数 56名

・中級コース

7月12日～13日 国立オリンピック記念青少年総合センター 受講者数 79名

(3)実装技術総合講座

11月8日～9日 国立オリンピック記念青少年総合センター 受講者 54名

(4)技能検定設計実技講習会

11月21日～22日(1泊2日) 国立オリンピック記念青少年総合センター 受講者 27名

4．情報収集及び提供活動(定款第4条第4号関係)

(1)「エレクトロニクス実装学会誌」の発行

Vol. 4 -No. 3～7, Vol. 5 -No.1～2の計7冊を発行。内, Vol. 4 -No. 6は臨時増刊。総頁数

606 頁。

(2)海外関係団体出版物の頒布を行い、海外の技術情報を提供

- ・ IMAPS 2001 論文集
- ・ IMAPS USA 機関誌

5 . 内外機関等との交流・協力活動(定款第 4 条第 5 号関係)

(1) International Meeting の開催

4 月 19 日(ICEP 開催 2 日目), 海外から参加の各国代表者と情報交換を行う。

(2)日韓共同実装技術セミナーの開催

9 月 13 日, IMAPS Korea および SETEC (韓国半導体装置センター) と共催でソウル・Seoul Exhibition Trading Center において開催。講演 11 件(日本 6 件, 韓国 5 件), 参加者数 300 名。

(3)エコデザイン 2001 国際シンポジウム開催に協力

12 月 11 日～15 日, 東京ビッグサイトにおいて開催された, エコデザイン学会連合主催の標記国際シンポジウムの実施・運営に協力。

(4)2001JPCA ショー開催を後援

6 月 6 日～8 日, 東京ビッグサイトにおいて開催の 2001JPCA ショーを後援した。

(5)電子 SI 連絡協議会に協力

(6)関連学協会の各種事業に協賛

【協賛】

1. 日本ロボット工業会

「実装プロセステクノロジー展」12 月 12 日～14 日 幕張メッセ

2. 日本電子機械工業会

「JISSO/PROTEK フォーラムジャパン 2001」12 月 12 日～14 日 幕張メッセ

3. 電気学会

「平成 14 年電気学会電子・情報・システム部門大会」9 月 2 日～3 日 慶応大学

4. 神奈川科学技術アカデミー

教育講座「先端光実装技術コース」14 年 2 月 18 日～20 日, 3 月 19 日～20 日
職業能力開発大学校

5. 日本能率協会

「Digital Ware Osaka 2001」11 月 28 日～30 日 マイドーム大阪

6. 溶接学会

「Mate 2002」14 年 1 月 31 日～2 月 1 日 パシフィコ横浜
芝浦工業大学

7. 日本時計学会

「2001 年秋季マイクロメカトロニクス学術講演会」9 月 7 日 中央大学

8. 日本時計学会

「2002 年春季マイクロメカトロニクス学術講演会」14 年 3 月 1 日 中央大学

9. 長野マイクロファブ리케이션研究会

「研究成果報告会」14 年 3 月 4 日 メルパルク長野

10. 電子情報通信学会

「第 5 回システム L S I 琵琶湖ワークショップ」11 月 26 日～28 日 北九州国際会議場

11. 電気化学会

「半導体集積回路技術シンポジウム」12 月 13 日～14 日 機械振興会館

- 「半導体集積回路技術シンポジウム」14年6月6日～7日 機械振興会館
- 12.日本金属学会
「セミナー 先端材料における拡散 - 基礎と応用」14年6月6日～7日 専売ビル
- 13.RadTech Asia'03 組織委員会
「RadTech Asia'03」15年6月3日～6日 パシフィコ横浜
- 14.ODF2002 実行委員会
「ODF2002」9月30日～10月1日 日本科学未来館
- 15.プラスチック光ファイバーコンソーシアム
「POF コンソーシアム公開セミナー」11月22日 パシフィコ横浜
- 16.レーザ加工学会
「第3回レーザ精密微細加工国際シンポジウム」2002年5月27日～31日
大阪大学コンベンションセンター
- 17.塑性加工学会
シンポジウム「マイクロマシンの加工技術」14年3月26日 機械振興会館
- 18.日刊工業新聞社
実務セミナー「鉛フリーはんだ実装の実用化動向」9月27日 日刊工業新聞社
- 19.日本学術会議
設計工学シンポジウム「21世紀のデザイン・ビジョン」14年5月28日～29日
日本学術会議講堂
- 20.日本能率協会
「熱設計・対策技術シンポジウム」14年4月17日～19日 幕張メッセ
- 21.化学工学会
シンポジウム「受動・能動素子内蔵基板の最新技術とその開発状況」14年5月28日
住友ベークライト
- 22.鹿児島県商工観光労働部
「九州半導体シンポジウム in KAGOSGHIMA」14年3月27日 ホテル京セラ
23. 日本能率協会
「EMC・ノイズ対策技術シンポジウム」14年4月17日～19日 幕張メッセ
- 24.POFコンソーシアム
「International POF Conference 2002」14年9月18日～20日 ホテルニューオータニ

6. 学会案内パンフレットの発行

合併後、初めての「学会案内パンフレット」を14年1月に発行し、会員増強事業に活用。